

# いわみざわ



発行所 隊友会岩見沢支部  
編集 陸上自衛隊  
岩見沢駐屯地  
福住村  
印刷所 岩見沢市栗沢町最350  
TEL.(0126)45-2721

平成二十三年  
謹賀新年



## 新年のご挨拶



第十二施設群長  
兼ねて岩見沢駐屯地司令

一等陸佐

星川 辰雄



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族の方々と共に輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は岩見沢駐屯地から、大規模地震からの復興支援のため、約六十名の隊員がハイチに派遣されました。劣悪な勤務環境をもとめせず、隊員は所命の任務を完遂し、ハイチ国民の感謝と国連関係者の賞賛の言葉を引き下げて無事帰隊しました。

駐屯地に残った隊員は、例年以上に長期間で厳しさを追求した数次にわたる野営訓練に参加し、部隊の任務遂行能力の飛躍的な向上を遂げると共に、隊員個々も肉体的そして精神的にも大いに成長できたものと思っております。また、地域の防災訓練等を通じて、関係機関との一層の連携強化も図りました。この間、災害発生等への即応態勢を常に維持していたことは当然であります。

昨今の我が国周辺諸国の情勢は予断を許さない状況である一方、財政的理由から、陸上自衛隊を巡る環境に不透明感が高まっています。このような状況においてこそ右顧左眄することなく、我々が果たすべき役割には変化がないばかりか、我々に対する期待はさらに増大していることを深く認識して、即応態勢を維持しつつ強靱な部隊の育成に取り組むとともに、地域との融合を図ってまいります。隊員諸官には昨年度同様またそれ以上の奮闘を期待すると共に、隊員ご家族、OBそして協力諸団体の皆様には、引き続き我々の活動に対する深いご理解のもと、変わらぬご指導とご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとって希望あふれる幸多き年となりますことを心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



# #1スキー記録会

1月11日、#1スキー記録会（6km）を実施しました。  
 吹雪という悪条件の中での記録会でしたが、年明け初回の訓練ということもあり強い気持ちで臨みました。  
 本格的なスキーの練成は行っていない為、各人自分の実力を確認しながら滑り、参加隊員226名怪我することなく記録会は無事終了しました。  
 2月には群スキー競技会及び100km行軍を控えており、それらに向け目標を立て更なる練成に励みます。



それぞれの思いを叫ぶ



湯のみ頂きました

平成二十三年一月十一日、駐屯地新成人者行事を実施しました。今年には八名の隊員が成人に仲間入りとなり、駐屯地全隊員の前で一人ずつ新成人者としての抱負を報告しました。その後は祝賀会食を実施し、今年の新成人者行事は終了しました。

## 新成人者行事



質の高いラッパ吹奏を目指して



無事教育終了しました！

平成二十二年十月十八日から十二月十六日までの間、第十二施設群が担任・実施した初級ラッパ教育は、十二月十五日に特技検定を実施し、十一名全員が無事合格し教育を終えました。これから更なる吹奏技術の向上を目指し、学生達は各部隊へと復帰しました。

## 初級ラッパ特技課程教育



駐屯地司令から伝達 山口氏



業務隊長から伝達 田中氏

平成二十二年度秋の叙勲において、田中均氏・山口清氏が「端寶雙光章」を受賞されました。大変名誉ある受賞であり、長年のご苦勞が報いられお慶びもひとしおと存じます。心からお祝い申し上げます。

## 「端寶雙光章」叙勲受賞



駐屯地司令の力強い餅つき



抽選会も盛り上がりました

平成二十二年十二月十八日、駐屯地は年忘れ行事・家族間コミュニケーションを実施しました。八時三十分から一回目の餅つきをスタート。つきあがった餅で各部隊オリジナルの大幅を作り、参加して頂いた家族と一緒に美味しく食しました。その他、車両綱引き・抽選会等も実施し、大いに行事を楽しみ平成二十二年を締めくくりました。

## 平成二十二年 年忘れ行事



千葉電気工事株式会社  
 代表取締役 千葉嘉男

岩見沢市東山10丁目6番3号  
 電話(0126)24-4567番

防衛省 職員 団体 障害 保険 家族

団体長期傷害所得補償保険「長期所得安心くん」

防衛省 退職後 団体障害保険

防衛省 共済組合 がん 保険 集団取組

お見積・資料請求 <http://webby.afias.co.jp/bousi/>  
 お申し込み・お問い合わせ先  
 岩見沢駐屯地厚生科内（内線338）

弘済企業（株）保険常駐員 池田 哲夫

PUB  
 あおき

岩見沢市2条西2丁目  
 TEL 0126-24-8085



# 秋季矢目別演習場

## 定期整備に参加して



第三三七施中  
二等陸曹  
谷口 精一

平成二十二年十一月三日から十二日まで十日間にわたる秋季矢目別演習場定期整備に一分隊副分隊長として参加し、国境道の約二十mに渡る暗渠を新設した。今回の整備は「作戦」として実施された為、宿営は天幕での露営、入浴は野外入浴システムで四日に一度だった。作戦名「カムイの大地」。

今時期、カムイの大地は寒い（サムイ）のである。さて、私たちが工事を行った国境道には長年の雨水により水が溜まり大きな池となっていた箇所があり、このまま放置しておくともっと水が溜まり、道路が水没し、通行出来なくなってしまう現場であった。暗渠は、排水を防ぐ目的で施工するもので、この池の水を道路の下に設置した管に流し、池の反対側へ排水する。皆さんもご存知の通り、水は高い所から低い所へと流れる。また、大雨が降れば下から湧き出てくることもある。池の横で穴を掘っているのだから当然、土中から水が湧き出る。掘りただけではあったが、分隊長と熊の脅威にビビりまくりながら排水の不審番に就いた。管を設置してからの作業は順調に進み、作業開始四日後、作業隊長、中隊長、小隊長、分隊長が見守る中、池と呑み口の間に仕切っていた土が取り除かれ、水は勾配3%に設置されていた直径五十センチの管の中を通り、はけ口から勢いよく流れ出たのである。国境道暗渠新設後、休む暇もなく、ハスカップ道暗渠新設工事が突発的に入ってきた。超人。七中隊の隊員たちは嫌な顔一つ見せず、たつた二日で作業を終わらせたのである。まさに、超人。年々、縮小される施設科部隊の重要性と、七中隊の能力、士気の高さを示した工事でもあった。作業間、多々騒路はあったが、分隊長の明確な企図・指示の下、寒さに耐え、足元の悪い中冷たい泥水をかぶり、昼夜を問わず作業を行った分隊員たちに感謝し、一人の怪我人も出さず本作業を終えられたことを喜びたい。来年の春、北海道の厳冬を越えた私たちが工事した場所がどうなっているのか楽しみである。

# 中隊訓練検閲

## を受閲して



第三〇二坑中  
陸士長  
松本 拓也

中隊訓練検閲は、施設科に職種転換をして初めての中隊検閲であり、とても勉強になることばかりです。中隊でも、今年には坑道中隊でしか経験が出来ない坑口部の構築を検閲課題として受閲出来るのはとても楽しみです。

そして、検閲が始まると、先ずは測量班と協同し枕材設置のための経路を行いました。なかなか思うようにいかず、何度も何度もやり直しになってしまいました。時間だけが過ぎてしまっただけで、改めてライナープレートと土台となる枕材の設置が大切なことに気付きました。その後、設置が終わる二個班によるライナープレートの構築が開始されました。そして、いくつかの問題点はありましたが、遅れを取り戻そうと思ひ、必死で作業を行った結果、ライナープレートが完成し、次に矢板の設置後に土囊積みと裏ごめ作業とになりました。土囊積みは千鳥に積み上げていき、型を作っていきますが、自信がある方なので簡単に出来ると思ひましたが、そこでも細かい事等を含めて施設科隊員として勉強になった事がたくさんありました。そして、土囊の作成及び積み上げが終わる。最後にコンクリート吹き付けという作業を行いました。とても過酷で大変な作業でした。

これから、何十年も残る新しい坑口部の構築に係わられて、本当に勉強になることがたくさんあって、すごく充実していると思ひます。坑道中隊に配属されて、新しいことばかりでまだまだ、覚えることがたくさんありますが日々勉強をして、一人前の施設科隊員となり、今度は自分が指導する立場となって、坑道中隊、第十二施設科のために頑張っていきたいと思ひます。

# 年男の抱負

「素年は、年男だから」と言われ思わず自分の年齢を確認してしまいました。「三十六歳になるのか」「まだまだ精神的に実年齢に追いついていない自分に頑張れと言いたくなりました。」

さて近年、部隊及び隊員に求められる要求が高くなり、複雑多岐に変化する中、自分がどうあるべきか考えると、衛生科隊員として更なる技術の向上、何事にも素早く対処できる動ける隊員になるべく日々努力していきたいと思ひます。

本管中 2曹  
佐藤 恒太

今まで大の苦手なランニング！昨年の九月頃から誘われるままに、淡々ながらも走り始めました。最初は、体力に自信がなく、走ることも苦手な私にはランニングは苦痛以外の何者でもありませんでしたが、続けるたびに体力もついてきたのか、走ることに苦痛もなくなり、速さこそないものの一日十キロを一時間程度で走れるようになりました。また、体重・体脂肪など微量ながらも落ちてきたこともあり、走ることを楽しむようになってきました。

「継続は力なり」今年、年間走行八百キロ・体重十キロ減を目標にし、来しく続けていきたいと思ひます。

業務隊 1曹  
宮西 直美

自分の人生で三度目となる、平成二十三年兔年。自分には三十六歳になります。現在所属している第一〇一施設直支援大隊第二中隊において自分には施設機械整備陸曹として勤務しておりますが、来年は年男ということもあり、又現部隊に転入してから三年目の年でもある。新年を迎えるにあたって次の事を目標として抱負したいと思います。まず一つ目は、整備陸曹として中隊の同僚・若年隊員や被支援部隊の方たちから、頼りにされる整備員となること。二つ目は、前年は十分とは言いきれなかった心身の鍛錬をより充実させていきたいと考えています。

二直支中 2曹  
佐藤 三和

自衛隊に入隊して、七年目を迎える今年、早くも三回目の年男を向かえます。事となりました。そんな私の今年の目標は、育児を楽しくする事です。我が家には、十二月に三歳となった息子がいます。子供の成長過程を見ているのは大変勉強になると共に、一年間の驚異的な成長のスピードにもっと驚かされます。子供は、先入観が無いので、教えたことは素直に吸収し、失敗しても何度でも挑戦し、成功した時に見せる笑顔にはかたがた心が癒されます。今しかないのでこの時期に育児を楽しみながら、私自身も子供と共に成長していきたいと思ひます。

本管中 2曹  
甲斐 隆之

EVENT HALL  
駅東市民広場  
イベントホール赤れんが

多彩な催しにご利用いただける施設です。  
お気軽にお電話ください ☎ 0126-(22)-5871

岩見沢市有明町南1番地7  
株式会社 振興いわみざわ  
代表取締役 田宮 功三

お車のことなら しっかりサポート

各種車検・中古車販売・板金・塗装・車検

東京海上日動火災保険代理店  
大和マイカーセンター  
代表 吉田 金清

岩見沢市北2条西20丁目2番12号  
TEL 0126-25-2024 FAX 0126-25-2024  
(夜間・自宅) 岩見沢市北2条西20丁目2番12号  
TEL 0126-24-4576

SNACK

北の国から

飲み放題 3000円(5名様から)

岩見沢市3条西2丁目ツタヤビル4F 店主 平井  
☎ 0126-(22)-8873





# 年男 年女



戦技で頑張る、中隊の戦技競技会上位入賞に貢献。  
本管中 国分三曹

陸曹候補生選抜試験合格！健康管理を万全にし、心身共に充実した一年にしたいです。  
三三三五中 浦船士長

陸隊一選抜合格を目標とし、日々鍛錬するとともに、第一子の誕生を目標に頑張ります。  
三三三五中 菅尾一士

年男として訓練・戦技を今まで以上に頑張ります。  
三三三六中 小川士長

自分らしく  
三三三七中 前田士長

「陸曹として自律する。」訓練でも戦技でも高い目標を持ち、自衛官として施設科の陸曹として大きく成長したい。  
三三三四中 川島三曹

今年は、バリバリの陸曹目指して頑張るぞ！  
三三三二坑中 宇佐美三曹

今年は、新職場での貢献と趣味を存分に楽しむぞ。  
二直支 石黒士長

家内安全・健康第一・体力向上！  
本管中 森二曹

駐屯地サッカー部監督として、全自・全道大会優勝、全国大会出場目指して頑張ります。  
三三三五中 廣部二曹

部下照顧  
三三三七中 櫻井二曹

人として当たり前のことをきちんとやる大人になります。  
三三三七中 岩下二曹

ゆっくり、のんびり、マイペースでうっすら頑張ろうと思えます。  
三三三七中 村田三曹

嬉煙  
三三三七中 山口三曹

今年は部隊スキー指導官を目指し頑張るぞ。  
二直支 佐々木二曹  
公私ともに充実した年にする。  
業務隊 夏井二曹

家族サービスに重点を置きつつ、遊び・仕事に全力で頑張りたい！  
業務隊 大下二曹  
健康第一で頑張るぞー！  
業務隊 宿谷三曹

何事においても、好き嫌いせず積極的かつ消極的に現状維持で取り組む。  
業務隊 松島技官

事故無く、怪我無く、元気に勤務  
本管中 米田曹長

一年間を健康に過ごせるように注意し、体力の維持向上に努めていきたい。  
三三三五中 石田二曹

昨年以上に健康に留意すると共に、町内活動に参加をして隣近所が気軽に挨拶ができ、更なる幸福に向けて死のこくジャンプして行きたいと思えます。  
三三二二施設中 鈴木一曹

ワサギは坂道は苦手らしいが、駆け上がる年にするぞ！  
三三三二坑中 相澤一尉

気がつけば、自衛隊生活最後の年男、兎年ですが、兎のように飛び跳ねることなく、地に足をつけて、残りの自衛隊生活すこししていきます。  
業務隊 水野一尉

1日1日こつこつ頑張るだけ。  
業務隊 野呂一曹

常に前進あるのみ。  
業務隊 郡司二曹

## 自衛隊退職者雇用協議会

### 岩見沢支部

事務局：岩見沢商工会議所内  
支部長：五十嵐 肇  
TEL：0126-22-3445

心を込めて、これからも



AIGエジソン生命

お気軽にご相談ください。  
AIGエジソン生命株式会社 業務隊厚生科内  
常駐社員 田村 純子 (内線338)  
派遣社員 高田 彩姫

## いわみざわ

ひと、いえ、くるま。JA共済には、暮らしの保障のすべてが揃っています

JA共済は、相互扶助「助け合い」を理念とした協同組合保険。営利を目的としないので、納保のいく割金で大きな保障が得られます。

岩見沢市2条西1丁目1番地  
TEL 0126-25-2211



## 部隊の出来事カレンダー

- 11月
- 3日 秋季矢白別演習場定期整備（～13日）
  - 15日 群後期定期秘密保全検査（～17日）
  - 16日 北部方面隊最先人上級曹長巡視
  - 18日 会計実地監査（～19日）
  - 21日 #5群野営 群射撃等集合訓練（～26日）
- 12月
- 7日 定期秘密保全検査（～10日）
  - 10日 北部方面總監来隊 幹部教育受け
  - 15日 初級ラップ特技課程修了検定
  - 17日 年末司令点検
  - 18日 年忘れ行事・家族間コミュニティ
- 1月
- 11日 #1スキー記録会  
新成人者祝賀会



秋季矢白別演習場定期整備



北部方面隊最先人上級曹長巡視



群射撃等集合訓練



定期秘密保全・物品管理検査



北部方面總監幹部教育受け



初級ラップ特技課程修了検定



年末司令点検



年忘れ行事



#1スキー記録会



平成二十二年度隊友会岩見沢支部忘年会が十二月十一日（土）にホテルサンブラザにおいて行なわれました。白根支部長の挨拶から始まり、第十二施設群長兼岩見沢駐屯地司令 星川辰雄一佐の挨拶、その後岩見沢駐屯地業務隊長 村上賢治二佐の乾杯で祝宴が始まりました。今年も隊友と現職の皆さんが和気藹々と話され、あつという間の時間となりました。最後は細川顧問の方歳三唱で盛大にお開きとなりました。

### 隊友会岩見沢支部忘年会



各ところ 株式会社  
**TKK トツキユウ**  
Tokkyu  
物流・・・  
それは“まごころ”のネットワーク  
本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9  
TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053  
http://www.tokkyu-group.jp  
(札幌/札幌北/苫小牧/東北/関東/中部)

北海道グリーンランド  
ホテル **ザンブラガ**  
レストラン **ハマナスの丘**  
ハウスクエティングプラン  
北海道での  
おもてなしクエティング  
北海道グリーンランド  
岩見沢・ホワイトパーク  
ホテルとレストランのコンビナート

**Gibraltar**  
ジブラルタ生命  
私たちはブルデンシャル・グループの一員です。  
ブルデンシャルは、130年の歴史を持つ米議員大級の金融機関であり、世界の顧客に幅広い金融商品・サービスを提供しております。  
**ジブラルタ生命保険株式会社**  
岩見沢支部  
〒068-0024 岩見沢市4条西4丁目 グレイズ寺江ビル4F  
TEL:012622-4875 FAX:012622-5734



# 結婚・出産おめでとう



335中  
3曹 東内山 太郎  
妻 恵理子さん  
12月24日



本管中  
3曹 浅野 良典  
妻 広美さん  
11月27日



312施設中  
3曹 金澤 司男  
妻 直香さん  
11月7日



336施中  
森口2曹  
琥太(こた)君  
12月2日生

## 永年勤続二十五年

二直支中隊	業務隊	三三六中	本管中	群本部
二曹	一尉	一曹	一曹	一尉
小川	飯野	上村	高橋	山本
新吾	和俊	修司	克彦	哲也
信一	俊文		智	邦子
				高市 覚

## 全国大会へ!

平成二十二年十二月十九日に行なわれた第九回北海道自衛隊拳法選手権大会において、第十二施設群Aチームが団体の部で敢闘賞を受賞しました。  
また三月十二・十三日と朝霞駐屯地で行なわれる全国大会に出場します。

## 合格おめでとう

第九十二期一般幹部候補生合格  
三四一中 三曹 大家 淳  
第六十期三尉候補者合格  
本管中 陸曹長 米田 正伸

祝

昇

任

### 第12施設群

陸曹長へ 本管中 増川 政司  
田河俊一郎  
高橋 昌嗣  
中上 聡  
312器材中 鹿子木一徳

1等陸曹へ 本管中 石川 和久  
村上 義隆  
335中 伊藤 英己  
337中 西原 寿晃

2等陸曹へ 本管中 菅原 賢二  
335中 平野 健城  
337中 谷口 精一  
342中 神田 清隆  
312器材中 岡村 辰二  
302坑中 上村 和秀

3等陸曹へ 335中 村形 共康  
櫻田 順也  
302坑中 長谷 竜二  
宇佐美圭介

### 駐屯地業務隊

2等陸尉へ 補給科 田代 徳久  
准陸尉へ 総務科 石川 信明  
陸曹長へ 補給科 糸山 史一

### 第101直支2中隊

3等陸曹へ 杉山 陽彦

### 第314基地通信中隊

3等陸曹へ 仁禮 貴洋

## 岩見沢駐屯地HP



アドレス:  
<http://www.111df.jp/111df/df-post/images/iwamizawa/index.htm>



NISSAY

日本生命保険相互会社

札幌支社 札幌FP法人 内設課  
中 越 千恵美  
Tel. 011-707-2019

防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員  
五十嵐 美樹

〒068-0822 岩見沢市日の出4丁目313  
Tel. 0126-22-1001 内線 338

パラ園で  
結婚式を挙げませんか!!

お二人の想い平安齋が叶えます。

iwamizawa  
HELANKAKU  
岩見沢市日ノ出4丁目 TEL. 0126-22-1001